

一般質問通告順序表

№.1 (平成 31 年 2 月 28 日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	濱田 尚	市長	<p>1. 商工行政について (1) 本市の起業・創業の取組の現状について伺う。 (2) 起業・創業や中小企業を総合的に支援する取組はできないか伺う。</p> <p>2. 職員の研修について 市職員の消防団での研修は、地域の防災や防犯に取り組む活動を深く理解するとともに、市民の生命・財産を守るという使命を果たす中で、防災意識をより高めていくことにつながると思うがいかがか。</p> <p>3. 道の駅について 近隣の道の駅設置の状況を考えると、早急に検討すべきと思うがいかがか。これまでの検討状況と今後の取組について伺う。</p>
2	中里 純人	市長 教育長	<p>1. 循環型社会を目指して (1) 環境基本計画の数値目標達成について伺う。 (2) 海岸漂着物の状況と対応について伺う。 (3) レジ袋削減並びに生ごみ対策について伺う。 (4) 環境センターの現状について伺う。 (5) 日置市の「生ごみリサイクル事業」を本市にも導入してはどうか。</p> <p>2. マラソン大会と交流人口増について（号砲とともに前に進む「いちき串木野市」） (1) 神村学園女子駅伝部の全国優勝と旭化成・大六野選手の活躍について伺う。 (2) マラソン大会の経済効果並びに地域活性化についての認識は。 (3) 「いちき串木野マラソン」の開催について伺う。</p>
3	原口 政敏	市長 教育長	<p>1. 児童虐待防止について (1) 現状と対策について伺う。 (2) 教育委員会、児童相談所、警察との連携は取れているか。</p> <p>2. 幼児教育・保育の無償化について 本年 10 月から保育園と幼稚園は保育料無償化となるようだが、認可外保育所はどうなるのか。</p> <p>3. 子育て支援について ファミリーサポートセンター、子育て支援センターの充実を図ることで人口増対策になるのではないか。</p> <p>4. 水道の民営化について コンセッション方式導入について、本市の考えを伺う。</p> <p>5. 大里川の拡幅について 川南ほ場整備はおおむね完成に近づいてきたが、上流の拡幅工事はいつごろから始まるのか。</p>

一般質問通告順序表

No.2 (平成 31 年 3 月 4 日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	西別府 治	市長	<p>1. 海岸整備について</p> <p>(1) ボランティア活動を含む清掃活動の実績について伺う。</p> <p>(2) 浜競馬等のイベントに合わせた環境整備の現状について伺う。</p> <p>(3) 海岸法の改正に伴う海岸協力団体制度の創設について伺う。</p> <p>2. 商店街のスマートウェルネスシティを目指すまちづくりについて</p> <p>(1) 串木野商店街連合会の加盟店減少の現状について伺う。</p> <p>(2) 通り会等が所有する街灯の電気料金等に対する本市の補助制度について伺う。</p> <p>(3) 人口減少が続く中、既にハード面が整備された環境を生かしたスマートウェルネスシティの構築について伺う。</p>
2	中村 敏彦	市長 教育長	<p>1. 児童虐待について</p> <p>(1) 全国及び県において児童虐待が増えているが、本市の状況はどのようなか。</p> <p>(2) 児童虐待対策として、児童相談所や行政・教育委員会、保育・教育機関の連携が求められているが、報道された本市の事案から何を教訓にされるか伺う。</p> <p>(3) 行政において関係機関の担当者研修が必要と思われるが、本市独自の研修は検討されないか。</p> <p>2. かごしま連携中枢都市圏ビジョンについて</p> <p>(1) 平成 29 年度から計画期間 5 年の「かごしま連携中枢都市圏ビジョン」の取組の現状はどのようなか。</p> <p>(2) 計画に示されている経済成長、都市機能の集積・強化、生活関連機能サービスの向上の「3つの方向性」の進捗状況と成果と課題はどうか。</p> <p>(3) かごしま連携中枢都市圏ビジョンが、結果として鹿児島市への「まち・ひと・しごと」の集中を避けるためにも、本市の一次、二次、三次産業を最大に生かす施策が大切と思うがどうか。</p> <p>3. 川内原発について</p> <p>(1) 九州電力(株)新社長の就任会見での「原発技術の伝承 国民の責任」「処分場確保 みんなで努力を」「温暖化防止 原発しかない」など、一連の発言についての市長の見解はどうか。</p> <p>(2) 電力の地産地消を進めている本市の立場からしても、供給過多を理由とした再生可能エネルギー（太陽光、風力等）への出力調整は看過できないと思うが、市長はどのような見解か。</p> <p>(3) 2月9日の原子力防災訓練に参加された市民からは「効果があるとは思えない」という声が聞かれ、福島の実現や廃炉を含む原発コスト、核燃料サイクルの行き詰まりなど、原発政策は八方ふさがりと思うが市長の見解はどうか。</p> <p>(4) 玄海原発では、使用済み核燃料の原発敷地内保管が進められようとしているが、川内原発でも「敷地内保管」が否定できないと思われるが、隣接自治体の長として反対すべきと思うがどうか。</p>

3	松崎 幹夫	市長 教育長	<p>1. 学校再編について</p> <p>(1) 各市町村、学校再編に向けて動いているが、市長はどのように進める考えか伺う。</p> <p>(2) 平成 27 年から小中一貫教育を進めてきたが、どのような成果が得られたか。また、それを本市の学校教育にどのように生かしていく考えか伺う。</p> <p>(3) 本市の現状を踏まえ、地域との連携、進むべき方向性、今後の具体的な取組を伺う。</p> <p>2. 薩摩藩英国留学生記念館の今後について</p> <p>(1) 開館以降の来館者の推移と今後の集客の取組について伺う。</p> <p>(2) 5 周年記念事業をどう考えているか伺う。</p> <p>(3) インターネットによる情報発信にもっと力を入れるべきではないか伺う。</p> <p>3. がん検診率向上策について</p> <p>(1) 複合検診を行っているが、その取組について伺う。</p> <p>(2) 地域の高齢者からは身近な場所で受診したいという要望を聞くが、対応はできないか伺う。</p>
4	東 育 代	市長 教育長	<p>1. 虐待防止について</p> <p>(1) 本市におけるDVの現状と取組について伺う。</p> <p>(2) 児童虐待防止のための「子ども家庭総合支援拠点」の設置について伺う。</p> <p>(3) 高齢者及び障がい者の虐待防止について伺う。</p> <p>2. 小規模校の支援と対策について</p> <p>(1) 学校統廃合における今後の計画について伺う。</p> <p>(2) 子育て世代への移住支援について伺う。</p> <p>(3) 放課後子ども教室と放課後児童クラブ（学童保育）のあり方について伺う。</p>

一般質問通告順序表

No.3 (平成 31 年 3 月 5 日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	大六野 一美	市長	<p>1. 商店街の活性化対策について</p> <p>(1) ドリームキャノピーを中心とした商店街のあり方について、商店街との協議は行っているのか。店舗等は個人財産ではあるが、行政も一緒になって進めるべきと思うがいかがか。</p> <p>(2) 商店街が今の状態になって久しい。本市はまぐる船を 33 隻保有しており「まぐるの町」を活かして、ミニアメ横などの構想は考えられないか。</p> <p>2. 西岳 1 号線の道路整備について</p> <p>西岳登山道入口は 1 号線から始まるが、玄関口が未整備の状態である。道路拡幅となると人家が建ち並び多額の費用を要する。生冠中学校教頭住宅前を通すことで障害も少なく、かつ費用面も少なく済むと思うがいかがか。</p>
2	吉留 良三	市長 教育長	<p>1. 買い物弱者対策について</p> <p>ころばん体操を行っている会場に移動販売車が出向くなど、高齢者に配慮し連携した取組ができないか伺う。</p> <p>2. 農業政策について</p> <p>家族農業の活性化策について伺う。</p> <p>3. 教育問題について</p> <p>学校教職員の多忙化対策について伺う。</p> <p>4. 市道六反田線の改修について</p> <p>(1) 市道別府上名線の改修計画について伺う。</p> <p>(2) 市道六反田線の避難道路としての改修について伺う。</p>
3	江口 祥子	市長 教育長	<p>1. 児童虐待ゼロを目指して</p> <p>(1) 本市の相談、通報等の現状について伺う。</p> <p>(2) 今回の野田市の事件についてどう考えるか伺う。</p> <p>(3) 児童虐待防止の課題と今後の対応について伺う。</p> <p>(4) SNS を利用しての相談体制の整備はできないか伺う。</p> <p>2. ワンストップ窓口の設置について</p> <p>死亡届等の手続き時に負担感が大きいとの声がある。市民負担を軽減するために 1 箇所で手続きを済ませるワンストップ窓口の設置はできないか伺う。</p>

4	宇都 耕平	市長	<p>1. 観音ヶ池周辺開発の進捗状況について</p> <p>(1) 四季折々の花木、特に桜の花を見る展望台の設置は考えられないか。</p> <p>(2) 本格的なログハウス建設は考えられないか。</p> <p>(3) 以前ボーリングされた水源の活用について伺う。</p> <p>(4) 寺迫・観音ヶ池線拡幅計画の進捗状況について伺う。</p> <p>2. 吹上浜崎野湯の環境整備について</p> <p>(1) 浜崖改修工事継続の状況はいかがか。</p> <p>(2) 離岸堤設置延長工事の状況はいかがか。</p> <p>(3) 保安林（松林）の整備（雑木等除去）について伺う。</p> <p>3. 本市所有車両の実情について</p> <p>(1) 車両総数について伺う。</p> <p>(2) ドライブレコーダー取付けの進捗率について伺う。</p> <p>(3) 本市名記入車両及び電話番号記入車両数について伺う。</p> <p>(4) 任意保険の加入状況について伺う。</p> <p>(5) 本市のPRを兼ねたラッピング車導入の考えはないか伺う。</p>
5	田中 和矢	市長 教育長	<p>1. 串木野西中と串木野中の統合の検討について</p> <p>中学3年間は、ただ単に義務教育9年の最後の3年というだけでなく、生徒のその後の進路や人生を決定づける大事な時期である。より良い教育環境を整えるために統合すべきではないか。</p> <p>(1) 串木野西中の先生で、専門教科外の授業が任されている実態はないか。</p> <p>(2) 串木野西中の部活動の状況について、人数面でチーム編成ができない部活動はないか。希望する部活動をすることができないとの声を多く聴くがどうか。</p> <p>(3) 施設面で校舎等の老朽化による教育環境の格差が生じていないか。（体育館、図書館、運動場など）</p> <p>2. 道路の新設、改良、維持に関する税金の使い方について</p> <p>(1) 対象道路の選択の仕方、優先順位の決定はどのようにしているか。</p> <p>(2) 予算の配分、工事内容（程度）はどのように決定しているか。</p> <p>(3) 立派すぎる道路について、工事費を節約・縮小し、浮いた分で更に他の場所の工事を行うなど、多くの市民に喜ばれる配慮が必要ではないか。</p> <p>3. 子どもを守るべき市の対応について</p> <p>新聞報道の中で、市の話として「情報を得て対応してきたが、現時点ではコメントしづらい。ケースに応じて最善の策をとっていくしかない。」とある。この事案を通じて、反省すべき点と今後の対応としての「最善の策」とは、具体的にどのような策を考えるのか。</p>